

自然教育園 池沼の自然再生プロジェクト

20年ぶりの
池の大掃除

自然教育園 で かいぼり

かいぼりのイメージ

国の天然記念物に指定されている自然教育園の池で、
生きものをつかまえる「かいぼり」を体験しよう！
伝統的な池の管理手法である「かいぼり」の実施により、
水質浄化、外来種の防除、生物多様性の向上などが期待できます。

2025年12/14(日)9:15～13:00

雨天予備日
12/20(土)

対象：小学5年生以上～大人

※小学生以下は保護者同伴をお願いいたします。保護者は見学のみでも構いません。

定員：50名（先着順）

場所：国立科学博物館附属自然教育園 水生植物園

参加費：5,000円（かいぼり体験費用、胴長・軍手貸出、保険料）

※入園料（一般320円、高校生以下・65歳以上は無料）は別途必要です。

※見学のみをご希望の場合は、通常の入園料は必要、体験費用（5,000円）は不要です。

申込方法：WEB 2025年12月11日（木）締め切り

お問い合わせ 国立科学博物館附属自然教育園

東京都港区白金台5-21-5

03-3441-7176（代表）

詳細は自然教育園ホームページをご確認ください。



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science





池干しのイメージ

かいばり後の池干し期間を利用したイベント

水の抜けた池の底を歩きながら観察する「池底ガイドウォーク」を2回実施します。専門スタッフが池の生きものや外来種、泥の堆積状況などを解説し、池の生態系やかいばりの意義などについて学ぶことができます。



池沼の自然再生プロジェクトとは？

本プロジェクトでは、大都会に奇跡的に残された貴重な自然環境を、市民・企業をはじめとする多様な主体の協働により、持続可能な保全の仕組みとして次世代へ継承することを目指します。

■ご寄付のお願い

都心に残る奇跡の森。みんなの力で、水辺再生を！

かいばり実施のための活動資金へのご支援をお願いいたします。

園内には、今回かいばりを実施する水生植物園を含めて、全部で4か所の池があります。いずれの池も、かいばりが長年実施できておらず、富栄養化等により環境が悪化しています。池のかいばりを行うことで、多様な生きものが棲む水辺への再生を目指します。

目標金額
1,600万円



いもりの池



水鳥の池



ひょうたん池



水生植物園

自然教育園って、どんなところ？

国立科学博物館附属自然教育園は、大都市「東京」の中心部にありながら、今なお豊かな自然が残る森林緑地です。

旧武蔵野の里山の面影が残る園内は、その全域が国の天然記念物および史跡に指定されています。森林、草地、池、湿地、湧水など多様な環境で構成される園内は生物多様性の宝庫。東京都レッドデータブックに掲載され、都心では少なくなつた植物、鳥、昆虫などの希少種も多数生育・生息しています。当園では、この自然を保護しながら、調査研究、自然教育に活用しています。

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園

